



Deep Freeze Standard

Advanced System Integrity



f 🕒 in 💱 🔠 🔊 🛽

www.faronics.com



最新更新日:2025年

© 1999–2025 Faronics Corporation. All rights reserved. Faronics、Deep Freeze、Deep Freeze Cloud、 Faronics Deploy、Faronics Core Console、Faronics Anti-Executable、Faronics Anti-Virus、Faronics Device Filter、Faronics Data Igloo、Faronics Power Save、Faronics Insight、Faronics System Profiler、WINSelect は、Faronics Corporationの商標および / または登録商標です。その他すべての会 社名および製品名はそれぞれの所有者の商標です。



目次

序文	5
重要な情報	6
Faronicsについて	6
製品マニュアル	6
テクニカルサポート	7
はじめに	9
システム要件	10
Deep Freeze のインストール1	1
Deep Freeze Standardのインストール1	12
Deep Freezeのアップグレード1	17
イメージングを使ったインストール1	18
Deep Freezeの使用1	19
Deep Freezeのアイコン	20
ログイン	21
ブートコントロールタブ	22
次回起動時のステータス2	22
クローンオプション	22
ライセンス	23
パスワードタブ	25
非保護スペースタブ2	26
クラウドコネクタタブ2	27
コマンドライン	28
恒久的なソフトウェアのインストール、変更、または削除	30
Deep Freezeのアンインストール 3	31
インストーラを使用したDeep Freezeのアンインストール	32

4 目次





序文

本ユーザーガイドは、Deep Freeze Standard のインストール方法、設定方法、使用方 法について説明します。

トピック

重要な情報 テクニカルサポート



このセクションにはお客様の Faronics 製品についての重要な情報が記載されています。

Faronics について

Faronics は、複雑な IT 環境の管理を容易にし、セキュリティを確保する、業界屈指の ソリューションをお届けしています。Faronics の製品は、システムの可用性を 100 パーセント確保することで、多くの情報技術専門家の日常業務を劇的に改善しました。 学校施設をはじめ、医療機関、図書館、政府組織、または法人企業で Faronics の顧客 中心の取り組みによるパワフルな革新的テクノロジーを有効にご利用いただいていま す。

製品マニュアル

Deep Freeze Standard のマニュアルには、次のものがあります。

- Deep Freeze Standard ユーザーガイド このマニュアルでは製品の使用方法を説明します。
- Deep Freeze Standard リリースノート このドキュメントには新しい機能、既知の問題、解決された問題が記載されています。



テクニカルサポート

当社では、使いやすく、問題のないソフトウェアを設計するためにあらゆる努力を重ね ています。万が一、問題が発生した場合は、テクニカルサポートまでご連絡ください。

テクニカルサポート : www.faronics.com/support Web: www.faronics.com 8 序文





はじめに

Faronics Deep Freeze は、コンピュータの基本的な設定を保持することによってコン ピュータの損傷やダウンタイムを防止します。Deep Freeze がコンピュータ上にインス トールされた後は、コンピュータの設定へのいかなる変更も、それが偶然によるか悪意 によるものかに関わりなく、そのセッションでのみ有効となります。Deep Freeze は、 現在のコンピュータ環境で問題となる設定の一時的変更、偶然的なシステムの誤設定、 不正なソフトウェアの使用、派生的なシステムの性能低下など多くの問題を一挙に解決 します。



Deep Freeze では、ハードドライブから起動するように設定されたコン ピュータを保護できます。そのため、ハードドライブのみから起動できる ように CMOS を設定します。その際に CMOS はパスワードで保護して、 無許可の変更を防ぐ必要があります。コンピュータが保護状態であれば、 マスターブートレコード (MBR) が保護されます。

トピック

システム要件



システム要件

Deep Freeze は次の環境に対応しています:

- Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows 8.1 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows 10 バージョン 22H2 まで (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows 11 バージョン 24H2 まで

Deep Freeze にはハードドライブの 10% の空き容量が必要です。 ハードウェアについては、ご使用のオペレーティング システムに推奨される要件に準 じます。



Deep Freeze は、Windows のコア分離機能と互換性があります。 詳細は、https://www.faronics.com/core-isolation を参照してください。



Deep Freeze のインストール

この章では、インストール プロセスについて説明します。

トピック

Deep Freeze Standard のインストール Deep Freeze のアップグレード イメージングを使ったインストール



Deep Freeze Standard のインストール

Deep Freeze Standard をインストールするには、次の手順を実行します。



インストール前には、すべてのバックグラウンド ユーティリティおよびウ イルス対策ソフトウェアを無効にし、すべてのアプリケーションを閉じる 必要があります。これらのプログラムがインストール中に干渉すると、 Deep Freeze が正しく動作しなくなることがあります。

1. DFStd.exe をダブルクリックして、インストールプロセスを開始します。次の画面 が表示されます。





2. [次へ]をクリックします。[ライセンス契約に記載されている条件に同意します] をクリックします。[次へ]をクリックします。



 ライセンスキーを入力して Deep Freeze をインストールするか、[評価版を使用] チェックボックスを選択して、評価モードでインストールします。評価期間はイン ストールから 30 日後に終了します。ライセンスキーの購入は、Faronics までお問 い合わせください。

	لا →۲۰۰۲ ۲۹ ۱۵ ۵۹۵ ۸۹۳۲۱
Deep Freeze Standardライセンスキー	
ライセンスキー: 「 評価版を使用	
合式 何時 入	
フタス第一人 Copyright © 2014 Faronics Corporation. All rights reserved.	キャンセル (C) 戻る(B) 次へ(N)



4. 画面が表示されたら、保護するドライブを選択します。[次へ]をクリックします。



Frozenドライブ設定

保護状態(Deep Freezeで保護)にするドライブを選択します。起動ドライブは常に保護状態でなければなりません。Deep Freezeでサポートされていないボリュームは、保護ドライブの設定テーブルには表示されません。

ボリュ	L	サイズ	空き領域	አም ዓላ	
4	(C:)	24.90 GB	14.12 GB	Frozen	
	ボリューム (E:)	25.00 GB	24.91 GB	Thawed	
	ThawSpace0 (F:)	1024.00 MB	991.09 MB	非保護スペースは保護	財状態にできません。
 使出されたばかりのハードディスクドライブを非保護状態に保ちます。				外部ハードドライブ VSB VIEEE	は 常にThawed 1394 (FireWire)
Copyrig	ht © 2014 Faronics Corporation. All rights reserved.		キャンセル(C)	戻る(<u>B</u>)	次へ(<u>N</u>)

- > 検出されたばかりのハードディスクドライブを非保護状態に保つ 検出された ばかりのハードディスクドライブを非保護状態に保つにはこのオプションを選 択します。検出されたばかりのハードディスクドライブへの変更が維持されま す。
- > 常に非保護にする外部ハードドライブ このオプションには、[USB] および [IEEE 1394 (FireWire)] という2つのチェックボックスがあり、デフォルトで両 方とも選択されています。これにより、USB ハードドライブまたは IEEE 1394 (FireWire) ハードドライブは常に非保護状態になります。USB または IEEE 1394 (FireWire) 外部ハードドライブのチェックボックスを外すと、ドライブは、 [保護ドライブ] 画面で各ドライブがマウントされる文字に応じて、保護状態ま たは非保護状態になります。ネットワークドライブおよびリムーバブルメディ アドライブ(フロッピー、メモリーキー、CD-RW など)は Deep Freeze の影響 を受けないため、Frozen モードにできません。



Deep Freeze をインストールすると、[常に非保護にする外部ハードドラ イブ](USB および IEEE 1394/FireWire)のオプションがデフォルトで選 択されます。



非保護スペースはプログラムの保管、ファイルの保存、恒久的な変更などに使われる仮想パーティションです。非保護スペースに保存されたすべてのファイルは、コンピュータが保護状態であっても、再起動後にも維持されます。非保護スペースは、保護または非保護に設定されたドライブ上に作成できます。[非保護スペースの作成]チェックボックスを選択します。

	×
パージョン 8.10.060.4	579
非保護スペース設定	
非保護スペースはプログラムの保管、ファイルの保存、恒久的な変更などに使われる仮想パーティションです。非保護スペースに 保存されたすべてのファイルは、コンピュータが保護状態であっても、再起動後にも維持されます。非保護スペース作成をサポー するホストドライブのみが表示されます。	: Ի
☑ 非保護スペースの作成	
ドライブ サイズ ホストドライブ 表示 ホストドライブ ホー	
F: ▼ 1 GB ▼ C: ▼ 表示 ▼	
(サイズ 最小:16 MB, 最大:1024 GB)	
Copyright © 2014 Faronics Corporation. All rights reserved. キャンセル(C) 戻る(B) 次へ(N)	

非保護スペースを1つ以上作成するには、次の手順を実行します。

- ドライブ文字を選択します。選択したドライブ文字が、Deep Freeze のインストール時に既にある場合(重複する場合)、次に利用可能な文字が自動的に使用されます。
 - > ドライブ文字はホストドライブと同じにはできません。
- サイズを入力します。これは非保護スペースのサイズです。最大サイズは 1024 GB、 最小サイズは 16 MB です。
 - > 16 MB よりも小さいサイズを選択しても、非保護スペースは 16 MB に設定されます。
 - > 1024 GB (1 TB) よりも大きいサイズを選択しても、非保護スペースは 1024 GB (1 TB) に設定されます。
- 非保護スペースのストレージ単位に MB または GB を選択します。
- ホストドライブを選択します。
 - > ホストドライブは非保護スペースが作成されるドライブです。
 - > 非保護スペースに必要なストレージは、ホストドライブで使用可能な合計容量から使用されます。



Deep Freeze をインストールすると、既存の非保護スペースがデフォルト で維持されます。



- [表示設定]ドロップダウンから[表示]または[非表示]を選択します。
 - > [表示]を選択すると、ドライブは Windows Explorer に表示されます。
 - > [非表示]を選択すると、ドライブは Windows Explorer に表示されません。
 - > ただし、非表示のドライブは、[スタート]>[ファイル名を指定して実行]でド ライブ文字を入力して、Windows Explorer または Windows コマンドラインで アクセスできます。
- 6. [インストール]をクリックして、インストールを開始します。
- インストールが完了すると、コンピュータが即座に再起動します。



Deep Freeze のアップグレード

Deep Freeze をアップグレードするには、必ず既存の Deep Freeze をアンインストー ルしてから行ってください。



イメージングを使ったインストール

Deep Freeze は一般的なイメージングソフトウェアおよびデスクトップ管理ソフト ウェアと連携できるように設計されています。有人インストールまたはサイレントイ ンストールを使って、Deep Freeze をマスターイメージにインストールします。 マスターイメージを最終決定する前に Deep Freeze の展開を準備する必要があります。

- 1. コンピュータを非保護状態で再起動します。
- [CTRL]+[SHIFT]+[ALT]+[F6] のキーボードショートカットを使って、Deep Freeze を起動します。または、[SHIFT] キーを押したまま、システムトレイにある Deep Freeze のアイコンをクリックします。
- 3. パスワードを入力して、[OK] をクリックします。
- 4. [ブートコントロール]タブで[クローンフラグの設定]をクリックします。

展開のためにマスターイメージを準備するには、次の手順を実行します。

[フラグが正常に設定されました。今すぐコンピュータを再起動しますか?]というメッセージが表示されます。すぐにコンピュータを再起動するには、[はい]をクリックします。後でコンピュータを再起動するには、[いいえ]をクリックします。

Deep Freeze でディスク設定の変更が正確に認識されるために、イメージ作成後に、 コンピュータを再起動しなければなりません。コンピュータのイメージ作成が無人イ ンストールモードで行われた場合、コンピュータを再起動して、設定の変更を有効に する必要があります。



Deep Freeze の使用

トピック

Deep Freeze のアイコン ログイン ブートコントロールタブ パスワードタブ 非保護スペースタブ クラウドコネクタタブ コマンドライン 恒久的なソフトウェアのインストール、変更、または削除



Deep Freeze のアイコン

インストールが終了すると、システムトレイには、Deep Freeze のアイコンが表示されます。保護状態または非保護状態のどちらのアイコンが表示されているかで、コン ピュータが現在保護されているかどうかがわかります。

コンピュータが保護されている場合、システムトレイに次のアイコンが表示されます。



コンピュータが非保護になっている場合、システムトレイに次のアイコンが表示され ます。





Deep Freeze にログインするには、次の手順を実行します。

1. [SHIFT] キーを押したまま、システムトレイにある Deep Freeze のアイコンをク リックします。または、[CTRL]+[SHIFT]+[ALT]+[F6] のキーボードショートカッ トを使用します。次のダイアログが表示されます。

Deep Freeze Standard	
	バージョン: 8.10.020.4571
「パスワードの入力:」	
キャンセル (C)	OK (0)

2. 管理者のパスワードを入力して、[OK] をクリックすると、Deep Freeze にログイン できます。パスワードを設定していない場合、パスワードの欄は空白にして、[OK] をクリックします。



セキュリティを万全にするため、10回連続で間違ったパスワードが入力 されると、自動的にコンピュータが再起動して、総当たり攻撃を防ぎま す。



ブートコントロールタブ

[ブートコントロール]タブでは、次に再起動した後の Deep Freeze の保護(または非保護)状態の設定、イメージ作成によるインストールへのフラグの設定、ライセンス キーの更新などができます。

Deep Freeze Standard				
ブートコントロール パスワード ThawSpace Cloud Connector				
次回起動時のステータス- () 保護モードで起動 () 次の…回のみ非保 () 非保護モードで起動	渡モ〜ドで起動 💶 🥌 再起動する h	לם-אר-ספר ספ	ジングオプション ーン フラグの設定(<u>S</u>)	
ライセンス				
ライセンスキー	**********************1 JSMH58D6J4BH0	1 AGVPF	編集	
ライセンス キーの種類 有効期限 アウティベーションステータ あ知らせ	完全版 (うイセンス) 期限なし スアクティペートされていません		ライセンスの更新(小) オンラインでアケティペート ライセンス認証オブション プライバシーポリシー	
V8.10.020.4571	ОК (О)	キャンセル (C)	適用して再起動®	

次回起動時のステータス

- 1. 次のいずれかのオプションを選択します。
 - > [保護モードで起動]は、次回コンピュータを起動すると、コンピュータが保護 状態になります。
 - > [次の回数に限り非保護モードで起動]は、指定した回数に限り、コンピュータを起動すると、コンピュータが非保護状態になります。
 - > [非保護モードで起動]は、次回コンピュータを起動すると、コンピュータが非 保護状態になります。
- 2. [OK] をクリックすると、次の再起動で変更が有効になります。[適用して再起動] をクリックすると、変更が即座に適用され、コンピュータが再起動します。

クローンオプション

[クローン]オプションを使用すると、Deep Freeze 展開のためのマスターイメージを 準備できます。詳細は、[イメージングを使ったインストール]のセクションを参照し てください。



ライセンス

Deep Freeze ライセンスは、インストールから 30 日以内にアクティベートする必要が あり、これを怠ると、Deep Freeze は動作しなくなります。アクティベーション中に、 Deep Freeze ライセンスが Faronics により認証されます。

- 1. ライセンスキーを更新するには、[編集]をクリックして、[ライセンスキー] フィールドにライセンスキーを入力します。
- 2. [ライセンスの更新]をクリックします。これにより、Deep Freeze は評価版からラ イセンス許諾版になります。[ライセンスキーの種類]フィールドにライセンスキー が表示されます。[有効期限]にライセンスの有効期限が切れる日時が表示されま す。



ライセンスをアクティベートするには、コンピュータがインターネットに 接続されていなければなりません。

Deep Freeze Standar	rd		×
ブートコントロール パスワー	- 片 ThawSpace Cloud Connector		
─次回起動時のステータスー		לא-טלי	-ジングオブション
○ 保護モードで起動			
○ 次の…回のみ非保	護モードで起動 👔 🛁 再起動する	5	ローン フラグの設定(<u>S</u>)
● 非保護モードで起動	. <u> </u>		
-51222			
ライセンスキー	****************************1 JSMH58	D6J4BHG1 AGVPF	編集
ライセンスキーの種類	完全版(ライセンス)		ちくわつえ の東美(1)
有効期限	期限なし		5 TE 5 X 0 3C M (Q)
アクティペーションステータ	スアクティペートされ ていません		オンラインでアクティペート
お知らせ			
			<u>プライバシーポリシー</u>
V8.10.020.4571	c	K (0) キャンセル (C) 適用して再起動®

3. [今すぐアクティベートする]をクリックします。次の2つのオプションがありま す。

Deep Freeze 7/12>2
アウティペーションオブション:
🕫 オンラインでアりティペート
Deep Freezeはインターネットを介してFaronics Activation Serverと通信し、Deep Freezeをアクティベートします。
○ オフラインでアウティペート
オフラインでのアウティベートでは、電話または電子メールでDeep Freezeをアウテ ィベートできます。
<u>キャンセルの</u> (茨へ(0)>



> [オンラインでアクティベート]を選択すると、Deep Freeze ライセンスをオン ライン上でアクティベートできます。このオプションを選択したら、[次へ]を クリックします。Deep Freeze は、[次へ]をクリックするとオンライン上でア クティベートされます。



オンライン上でアクティベートするには、コンピュータがインターネット に接続されていなければなりません。

- > Deep Freeze ライセンスを電子メールまたは電話でアクティベートするには、[オフラインでアクティベート]を選択します。このオプションを選択したら、[次へ]をクリックします。[オフラインでアクティベート]画面が表示されます。
- [オフラインアクティベートのリクエストファイルの作成]をクリックして、リク エストファイルを作成します。Faronics アクティベーションサポートに電話または 電子メールで必要な情報を送信し、アクティベーション応答ファイルを受け取りま す。Faronics から受信したアクティベーション応答ファイルを探して選択します。

Deep Freezeライセンス ×
オフラインでアクティパート:
オフラインでアクティベートするためのリクエストファイルを作成して、電子メールで activation@faronics.comまで送信し、オフラインでアクティベート応答ファイルを取得して、ここで適用し ます。
1)Deep Freeze Enterpriseライセンスキーのアクティペートをリクエストします。

オフラインアクティペートのリクエストファイルの作成
2)Faronicsから送られたオフラインアクティベート応答ファイルを通用します:
オフラインアクティペートの応答ファイルの適用
(<u>)</u> 50R

5. [オフラインアクティベートの応答ファイルの適用]をクリックします。Deep Freeze ライセンスはこれでアクティベートできました。



[パスワード]タブは、Deep Freeze へのログインの際のパスワードの設定、またはその変更の際に使用します。

Deep Freeze Standard		x
ブートコントロール 【光ズヴード】 ThawSpace	Cloud Connector	
パスワードを変更		_
新しいパスワードの入力:		
パスワードの確認:		
V8.10.020.4571	OK (O) きャンセル (C) 適用して再起動 (R)	

パスワードを変更するには、次の手順を実行します。

- 1. まず新しいパスワードを入力します。確認のためにそのパスワードをもう一度入力 します。[OK] をクリックすると、新しいパスワードが設定されます。
- 2. 次のメッセージが表示されます。

Deep Freeze	
新しいパスワードが設定されました。	OK

3. [OK] をクリックします。



非保護スペースタブ

非保護スペースはプログラムの保管、ファイルの保存、恒久的な変更などに使われる 仮想パーティションです。非保護スペースに保存されたすべてのファイルは、コン ピュータが保護状態であっても、再起動後にも維持されます。

Deep Freez	e Standard	Thomstoon	10 1	X
ブートコントロ・ 利用可能の 裏示	ール パスワード ThewSpaces F5イブ文字 G	<u>「忙</u> awSpace」Or <u>サイズ (MB)</u> 1024	ud Connector ホストドライブ C	ThewSpaceはFrozenコンピュータで再起動を接 り返してもデータが保存され維持される仮想パー ティションです。
V8.10.020.4	571		OK (0)	キャンセル (C) 適用して再起動(R)

[非保護スペース]タブには次のオプションがあります。

• 表示設定 — 非保護スペースを表示するには、このチェックボックスを選択します。



クラウドコネクタタブ

Deep Freeze Cloud Connector は、Deep Freeze Cloud プラットフォームのコンポーネ ントであり、既存のオンプレミス版 Deep Freeze を使用している顧客が Deep Freeze Cloud に接続し、クラウドが提供する追加サービスを活用できるようにします。



この機能は、ライセンス・キーが有効な Deep Freeze スタンダードでのみ 使用できます。詳しくはライセンスを参照してください。

	Standard			×
Boot Control	Password	ThawSpace	Cloud Connector	
Cloud Con	nector			
Connec	t your comp	outer to Deep	p Freeze Cloud	
5	Conne	ct this compute	er to Deep Freeze Cloud console	
G	🗹 Mar	nage DF setting	gs from deepfreeze.com (local password will be overridden)	
The Deep location u	o Freeze Clou Ising a web b	id Connector hi rowser. You ca	elps you centrally manage your Deep Freeze Standard computer m also apply various services from Deep Freeze Cloud.	s from any
As a Dee	p Freeze Sta	ndard customer	r, you are eligible to try Cloud Connector for free for 30 days.	
	ave your cr	edentials?		
Don't ha				
Email me	my credentia	IS		
Don't ha Email me	my credentia	IS		
Don't ha	my credentia	S		



コマンドライン

Deep Freeze のサイレントインストール機能を使って、ネットワーク上の複数のコン ピュータに迅速にインストールすることが可能です。同様の方法で Deep Freeze をア ンインストールすることもできます。リモートコンピュータでコマンドラインの実行 が可能な展開ユーティリティであれば、サイレントインストールまたはサイレントア ンインストールを実行することができます。サイレントインストールまたはサイレン トアンインストールが完了すると、直ちにシステムは再起動されます。

構文	説明
[/Install]	インストールファイルを使って、Deep Freeze をインス トールする
[/Uninstall]	Deep Freeze をアンインストールする
[/PW=password]	インストール時にパスワードを設定する
[/AllowTimeChange]	ユーザーに時間(時計)の変更を許可する
[/Freeze=C,D,]	リストにあるドライバのみを保護にする (その他すべては 非保護)
[/Thaw=C,D,]	リストにあるドライバのみを非保護にする (その他すべて は保護)
[/manageVM]	仮想メモリの管理機能を有効にして Deep Freeze をイン ストールする

コマンドラインには次のオプションがあります。

コマンドラインの例:

DFStd.exe /Install /Freeze=C /PW=password

この例では、C: ドライブのみを保護します。他のドライブは非保護状態になります。 コンピュータに C: ドライブしかない場合、[/Freeze] 部分は省略してもかまいません。 パスワード (password) もインストールと同時に設定されます。既存のすべての非保護 スペースは維持されます。このコマンドを実行すると、Deep Freeze がインストール され、コンピュータが再起動して保護状態になります。



サイレントインストールまたはサイレントアンインストールは、[/Install] または [/Uninstall] スイッチがなければ機能しません。



[/Uninstall] を使用する際には必ず Deep Freeze を非保護にしてから行います。





サイレントインストールで Deep Freeze をインストールすると、[常に非 保護にする外部ハードドライブ](USB および IEEE 1394/FireWire)のオ プションがデフォルトで選択されます。既存の非保護スペースはデフォル トで維持されます。

トで維持されます。
 [/manageVM] スイッチは、仮想メモリの管理機能を有効にして Deep Freeze をインストールする場合に使用します。この機能は、RAM が制限 されたハードウェアでパフォーマンスに問題が発生するという、まれな場 合に使用します。
 仮想メモリの管理を有効にすると、ページファイルサイズは RAM サイズ に一致するように調整されます。その結果、ページファイルにより多くの ハードドライブスペースが割り当てられることがあります。





恒久的なソフトウェアのインストール、変更、または削除

さまざまな変更を恒久的に有効にする時には、コンピュータは非保護状態でなければ なりません。ソフトウェアのインストールでは数回にわたる再起動が必要な場合があ ります。

Deep Freeze を使用すると、実稼働環境でのコンピュータの設定が維持され、管理者の作業が軽減されます。無許可の変更、ウイルスやマルウェアなどからコンピュータを保護して、常に起動可能な状態を保ちます。コンピュータを保護しながら、ユーザーデータを維持できる機能もあります。

Deep Freeze の実装方法およびユーザーデータの維持に関する詳細は、 http://www.faronics.com/library の [Deep Freeze — Retaining User Data available (利用可能なユーザーデータの維持)] を参照してください。



Deep Freeze のアンインストール

トピック

インストーラを使用した Deep Freeze のアンインストール



インストーラを使用した Deep Freeze のアンインストール

インストーラを使って Deep Freeze をアンインストールするには、次の手順を実行します。

1. DFStd.exe をダブルクリックして、アンインストールプロセスを開始します。次の 画面が表示されます。



- 2. [次へ]をクリックします。[アンインストール]をクリックします。
- 非保護スペースがある場合、[既存の非保護スペースを削除しますか?]という メッセージが表示されます。非保護スペースを削除するには、[はい]をクリック します。非保護スペースを維持するには、[いいえ]をクリックします。

アンインストールが完了すると、コンピュータが直ちに再起動します。